平成24年度　シラバス	学年・期間・区分	４年次 ・ 後期 ・ A群
	対象学科・専攻	情報工学科
工 学 実 験 Ⅱ (Experiments in Information Engineering Ⅱ)	担当教員	堂込　一秀（Dougome , Kazuhide）
	教員室	情報工学科棟４階（TEL：42-9096）
	E-Mail	dougome@kagoshima-ct.ac.jp
教育形態／単位の種別／単位数	実験 ／ 履修単位 ／ ２単位	
週あたりの学習時間と回数	〔実験（200分)〕×15回	

〔本科目の目標〕　ソフトウェアの基幹技術に関する実験を通して，コンピュータの構造と動作原理を理解することを目標とする．

〔本科目の位置付け〕　本科目では，機器組み込み型マイクロプロセッサ用のクロスコンパイラの開発を行う．ハードウェアの構造と動作原理の理解に加えて，言語処理系（3年次）と工学実験Ⅰ（4年次）の知識が必要である．

〔学習上の留意点〕　実験を効率よく進めるために実験書を事前に充分読んでおく必要がある．C言語の修得が不十分な者は復習をしておくこと．

〔授業の内容〕

授　業　項　目	時限数	授業項目に対する達成目標	予習の内容
１．ファイル入出力	4	□ テキストファイルの入出力プログラムを作れる	オンラインで提供する実験書を読んで概要を把握しておく
２．字句解析	16	□ 字句解析器を作れる	
３．構文解析	8	□ 下向き構文解析器を作れる	
４．検討課題1	4	□ 課題に従ってプログラムを作れる	
５．コード生成	8	□ H8用コード生成器を作れる	
６．ダウンロード実験	4	□ サンプルプログラムをダウンロードして動かせる	
７．機能追加	8	□ 関数と配列の機能を追加できる	
８．自動生成	4	□ lex と yacc を使って字句解析器と構文解析器を作れる	
９．検討課題2	4	□ 課題に従ってプログラムを作れる	

〔教科書〕　オンラインで提供する実験書
〔参考書・補助教材〕　なし

〔成績評価の基準〕　レポート成績（100%）－ 授業態度(最大40%).
レポートの提出遅れ，授業妨害行為および正当な理由のない欠席は，その程度に応じて授業態度分を減点する．
レポートの未提出がある場合には，60%未満の評価とする．

〔本科（準学士課程）の学習・教育目標との関連〕　1-b , 3-c , 4-a
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕　3-3
〔JABEE との関連〕　(d)(2)b)

Memo